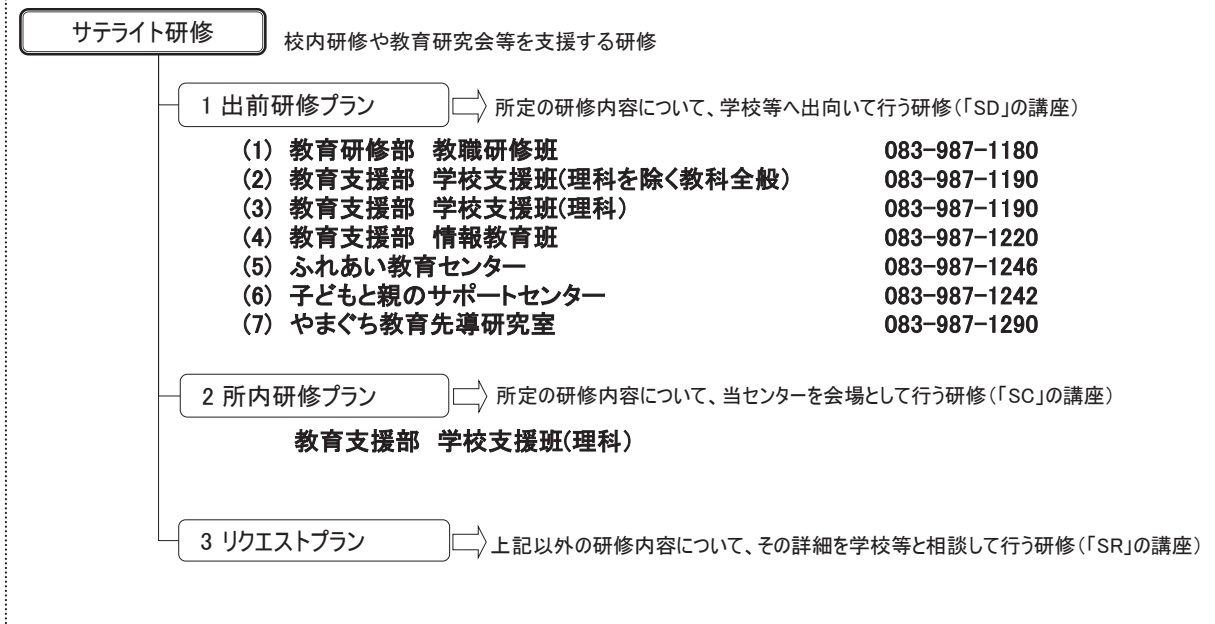


## サテライト研修

### サテライト研修の体系



### 受付開始日及び研修実施日

	受付開始日	研修実施日
○複数の学校による合同校（園）内研修会	4月8日（金）～	5月9日（月）～2月末
○小・中・高・特の教育研究会の研修会	4月8日（金）～	5月9日（月）～2月末
○市町教育委員会等による研修会		
○単独の学校・園による校（園）内研修会	4月28日（木）～	6月1日（水）～2月末

# 1 出前研修プラン

時間・人数・会場等については、相談に応じます。  
「備考」欄に「オンライン対応可」とあるセミナーは、オンラインでの研修にも応じます。  
申込み方法については、ウェブページを御覧ください。  
「研修内容」の記号は、次のとおりです。  
○：講義中心    ◎：実習・演習中心    ☆：指導助言中心

## (1) 教育研修部 教職研修班 083-987-1180

講座 番号	講座名	時間 (分)	研修内容	対 象					開講人数 目安	備考
				幼	小	中	高	特		
SD 101	キャリア教育 セミナー	60～120	○キャリア教育の進め方 ・特別活動を要としたキャリア教育の進め方 ・キャリア・パスポートの活用 ・キャリア教育の実践事例 ☆キャリア教育の授業研究会における指導助言		○	○	○		5以上	オンライン 対応可

## (2) 教育支援部 学校支援班(理科を除く教科全般) 083-987-1190

講座 番号	講座名	時間 (分)	研修内容	対 象					開講人数 目安	備考
				幼	小	中	高	特		
SD 001	危機管理セ ミナー	60～90	◎危機管理に関する対応 ・危機管理のポイント ・危機管理演習 ・危険予測(KYT)学習 等		○	○	○	○	5以上	
SD 002	人権教育セ ミナー	60～90	○人権教育の進め方 ・山口県における人権教育の推進 について ・学習展開の工夫 ・ワークショップ等の手法の紹介	○	○	○	○	○	5以上	
SD 003	教員のための AFPY活用セ ミナー	60～150	◎学校教育におけるAFPYの活用方法 ・学級づくりとAFPY ・授業づくりとAFPY ・学校組織のチームビルディング とAFPY ・地域連携とAFPY 等	○	○	○	○	○	5以上	人数につ いては研修内 容に応じて 随時相談
SD 004 <b>新規</b>	地域連携教育 セミナー	60～120	○山口県の地域連携教育 ・コミュニティ・スクールと地域 学校協働活動の一体的な推進 ・校種間連携の充実 ・家庭教育支援の充実 等 ◎熟議体験 ・熟議の目的やねらい、手法 ・ファシリテーターの心構え ・熟議を通じて考える学校運営、 学級経営、授業づくり 等		○	○	○	○	5以上	
SD 201	小学校 授業研究支援 セミナー	90～150	☆学習指導案検討会や授業研究会に おける指導助言 ※各学校等の研究テーマに沿って実 施します。 ※授業研究会の運営についても相談 に応じます。		○			○	5以上	
SD 202	小学校 授業づくりセ ミナー	60～120	○◎学習指導要領で求められる授業 づくり ・ICTの効果的な活用 等 ※その他の内容についても相談に応 じます。 *国語、社会、算数、家庭科、 外国語活動・外国語、道徳		○			○	5以上	オンライン 対応可
SD 203	小学校 複式学級授業 づくり支援セ ミナー	60～90	○◎複式学級における授業づくり ・複式学級のよさを生かした授業 づくり ・複式学級における授業の充実を 図る指導の工夫 ・ICTの効果的な活用 等		○				3以上	オンライン 対応可
SD 204	小学校 学習評価を生 かした授業改 善セミナー	60～90	○◎学習評価を生かした授業改善 ・学習評価の意義 ・評価の観点の趣旨 ・指導と評価の一体化に向けた工 夫 等		○			○	5以上	オンライン 対応可
SD 205	中学校 授業研究支援 セミナー	90～150	☆学習指導案検討会や授業研究会に おける指導助言 ※各学校等の研究テーマに沿って実 施します。 ※授業研究会の運営についても相談 に応じます。			○		○	5以上	

SD 206	中学校 授業づくりセ ミナー	60～120	○◎学習指導要領で求められる授業 づくり ・ICTの効果的な活用 等 ※その他の内容についても相談に応 じます。 *国語、社会、数学、技術・ 家庭(家庭分野)、外国語 (英語)、道徳 *教科横断的な研修						○	○	5以上	オンライン 対応可		
SD 207	中学校 学習評価を生 かした授業改 善セミナー	60～90	○◎学習評価を生かした授業改善 ・学習評価の意義 ・評価の観点の趣旨 ・指導と評価の一体化に向けた工 夫 等						○	○	5以上	オンライン 対応可		
SD 208	高等学校 授業研究支援 セミナー	90～150	☆学習指導案検討会や授業研究会に おける指導助言 ※各学校等の研究テーマに沿って実 施します。 ※授業研究会の運営についても相談 に応じます。							○	○	5以上		
SD 209	高等学校 授業づくりセ ミナー	60～120	○◎新学習指導要領で求められる授 業づくり ・ICTの効果的な活用 等 ※その他の内容についても相談に応 じます。 *国語、地理歴史、公民、数 学、外国語(英語)、家庭 *教科横断的な研修							○	○	5以上	オンライン 対応可	
SD 210	高等学校 学習評価を生 かした授業改 善セミナー	60～90	○◎学習評価を生かした授業改善 ・学習評価の意義 ・評価の観点の趣旨 ・指導と評価の一体化に向けた工 夫 等							○	○	5以上	オンライン 対応可	
SD 211	総合的な学習 (探究)の時 間セミナー	60～90	○◎総合的な学習(探究)の時間の 指導と評価 ・総合的な学習(探究)の時間の 考え方や進め方 ・指導計画の改善 ・評価の在り方 ・ICTの効果的な活用 等						○	○	○	○	5以上	オンライン 対応可

### (3) 教育支援部 学校支援班(理科) 083-987-1190

講座 番号	講座 名	時間 (分)	研修 内容	対 象					開講人数 目安	備考
				幼	小	中	高	特		
SD 301	小学校 理科授業研究 支援セミナー	90～150	☆授業研究における学習指導案検 討・指導助言 ※各学校等の研究テーマに沿って実 施します。 ※授業研究会の運営についても相談 に応じます。		○				5以上	オンライン 対応可
SD 302 新規	小学校 理科授業づく りセミナー	45～60	○指導と評価の一体化、見方・考え 方を働かせる授業づくりに関する 講義・演習		○				5以上	オンライン 対応可
SD 303 新規	小学校 理科室運用セ ミナー	45～60	○薬品と理科室、理科準備室の管理 に関する講義・演習		○				5以上	オンライン 対応可
SD 304	小学校 理科実験・観 察セミナー	45～120	小学校の内容に関する実験 ※下の3-(1)から6-(7)の中から、1 つか2つの内容を選んでくださ い。SD302やSD303との組合せも可 能です。 ※下の3-(1)から6-(7)は、いずれも 45～60分で実施します。 3-(1) 風やゴムの力の働き 3-(2) 音と光の性質 3-(3) 磁石の性質 3-(4) 電気の通り道 3-(5) 物と重さ 3-(6) 身の回りの生物 4-(1) 電流の働き 4-(2) 空気と水の性質 4-(3) 金属、水、空気と温度 4-(4) 雨水の行方と地面の様子 5-(1) 振り子の運動 5-(2) 電流がつくる磁力 5-(3) 物の溶け方 6-(1) てこの規則性 6-(2) 電気の利用 6-(3) 理科におけるプログラミング 6-(4) 燃焼の仕組み 6-(5) 水溶液の性質 6-(6) 植物の養分と水の通り道 6-(7) 土地のつくりと変化 ※ 化石クリーニング		○				5～30	
SD 321	中学校 理科授業研究 支援セミナー	90～150	☆授業研究における学習指導案検 討・指導助言 ※各学校等の研究テーマに沿って実 施します。 ※授業研究会の運営についても相談 に応じます。			○			5以上	オンライン 対応可
SD 322	中学校 理科実験セミ ナー1	90～120	◎身近な物理現象に関する実験の工 夫 ・光と音に関する実験 ・簡易分光器の製作 ・力の働きに関する実験			○			5～30	
SD 323	中学校 理科実験セミ ナー2	90～120	◎電流とその利用に関する実験の工 夫 ・電流、電圧、抵抗、熱量に関す る実験 ・電流と磁界に関する実験			○			5～30	
SD 324	中学校 理科実験セミ ナー3	90～120	◎運動とエネルギーに関する実験の 工夫 ・力のつり合いと合成・分解に関 する実験 ・ICT機器を活用した運動の規 則性、力学的エネルギーの測定 や分析			○			5～30	
SD 325	中学校 理科実験セミ ナー4	90～120	◎身の回りの物質に関する実験の工 夫 ・物質のすがたに関する実験 ・水溶液と状態変化に関する実験			○			5～30	
SD 326	中学校 理科実験セミ ナー5	90～120	◎化学変化と原子分子に関する実験 の工夫 ・化学変化に関する実験 ・化学変化と熱に関する実験			○			5～30	

SD 327	中学校 理科実験セミナー6	90～120	◎化学変化とイオンに関する実験の工夫 ・酸・アルカリに関する実験 ・金属イオン、化学変化と電池に関する実験				○	○	5～30	
SD 328	中学校 理科実験セミナー7	90～120	◎いろいろな生物とその共通点に関する実験、観察の工夫 ・生物のなかま分けに関する実習 ・煮干しの解剖と観察、軟体動物の解剖と観察				○	○	5～30	
SD 329	中学校 理科実験セミナー8	90～120	◎生物の体のつくりと働きに関する観察、実験の工夫 ・タブレット撮影用顕微鏡アダプターの製作 ・マイクロチューブを使った唾液のはたらきを調べる実験 ・手羽先を使った骨と筋肉のはたらきに関する観察				○	○	5～30	
SD 330	中学校 理科実験セミナー9	90～120	◎生命の連続性に関する観察、実験の工夫 ・タブレット撮影用顕微鏡アダプターの製作 ・細胞からDNAを抽出する実験 ・身近な植物を用いた体細胞分裂の観察				○	○	5～30	
SD 331	中学校 理科実験セミナー10	90～120	◎大地の成り立ちと変化に関する観察、実験の工夫 ・溶岩の流れと火山の形に関するモデル実験 ・地震や地層に関するモデル実験				○	○	5～30	
SD 332	中学校 理科実験セミナー11	90～120	◎気象とその変化に関する観察、実験の工夫 ・前線についてのモデル実験 ・アメダスを利用したデータ処理ソフト ・簡易雲発生装置				○	○	5～30	
SD 333	中学校 理科実験セミナー12	90～120	◎地球と宇宙に関する観察、実験の工夫 ・天体学習用地球モデルを使ったモデル実験 ・天体の運動におけるICT機器の活用				○	○	5～30	
SD 334	中学校 理科実験セミナー13	90～120	◎選べる実験セミナー ・各中学校理科実験セミナーの内容から希望する2つを組み合わせさせて実施				○	○	5～30	
SD 341	高等学校 理科授業研究支援セミナー	90～120	☆授業研究における観察・実験における検討・指導助言 ※各学校等の研究テーマに沿って実施します。 ※授業研究会の運営についても相談に応じます。				○	○	5以上	オンライン対応可
SD 342	高等学校 実習助手理科実験セミナー	90～150	◎実習助手のための観察・実験の準備、方法及び器具、薬品の取り扱い				○	○	原則として3以上	

#### (4) 教育支援部 情報教育班 083-987-1220

※SD401は教育委員会からの要請のみ対応

講座 番号	講 座 名	時間 (分)	研 修 内 容	対 象					開講人数 目安	備 考
				幼	小	中	高	特		
SD 401 <b>新規</b>	I C T セミ ナー 1	90～120	◎クラウドサービス活用の基本と実践 ・ Google Workspaceの基本操作 ・ 共同編集機能の活用 ・ コミュニケーションツールの活用 ・ アンケートフォームの活用	○	○	○	○	○	5～30	・ 対応可能な機器や人数等について、事前にお問合せください。
SD 402	I C T セミ ナー 2	60	○学校における情報モラル教育・情報セキュリティ ・ 学校における情報モラル教育の在り方 ・ 個人情報の保護 ・ 学校における著作物の利用	○	○	○	○	○	5以上	オンライン 対応可
SD 403	I C T セミ ナー 3	60	○保護者とともに考える情報モラル教育 ・ 子どもたちを取り巻くインターネットトラブルの現状 ・ 家庭における情報モラル教育の在り方	○	○	○	○	○	5以上	・ 教職員と保護者の参加を前提としています。
SD 404	I C T セミ ナー 4	90～120	◎小学校におけるプログラミング教育の基礎 ・ ロボットを用いたプログラミング実習 ・ Scratchを用いた5年生算数「正多角形の作図」実習 ・ プログラミング教育ポータルサイトの活用		○			○	5～30	・ 対応可能な機器や人数等について、事前にお問合せください。

(5) ふれあい教育センター 083-987-1246

講座 番号	講座 名	時間 (分)	研修 内容	対 象					開講人数 目安	備考
				幼	小	中	高	特		
SD 501	発達障害教育 セミナー1	60～90	◎◎ ・発達障害等のある児童生徒の適切な理解と必要な支援 ・インクルーシブ教育システムと合理的配慮 ・校内支援体制の在り方	○	○	○	○	○	5以上	オンライン 対応可
SD 502	発達障害教育 セミナー2	60～90	◎◎ ・「人・物・場」の視点で考える学級づくり・授業づくり ・教材・教具の工夫 ・困難さに応じたICT機器の活用	○	○	○	○	○	5以上	オンライン 対応可
SD 503	発達障害教育 セミナー3	90～120	◎◎☆ ・通常の学級における授業検討（公開授業での指導助言等） ・事例検討による支援の検討 ・個別の教育支援計画、個別の指導計画の活用 ・全校体制による支援の実際 ※各学校等の研修テーマに沿って実施します。	○	○	○	○	○	5以上	
SD 504	高等学校における特別支援教育セミナー	60～90	◎◎☆ ・発達障害等のある生徒の理解と支援の在り方 ・特別支援教育の視点を生かした授業づくり、教材等の工夫 ・通級による指導（自立活動の指導） ・困難さに応じたICT機器の活用				○		5以上	オンライン 対応可
SD 505	特別支援教育授業研究セミナー	90～120	◎◎☆ ・特別支援学級における授業研究（公開授業での指導助言等） ・特別支援学校における授業研究（公開授業での指導助言等） ※各学校等の研修テーマに沿って実施します。		○	○		○	5以上	

## (6) 子どもと親のサポートセンター 083-987-1242

※オンラインでの実施を希望する場合は、要相談

講座 番号	講 座 名	時間 (分)	研 修 内 容	対 象					開講人数 目安	備 考
				幼	小	中	高	特		
SD 601	サポートセ ミナー1	60~120	◎いじめへの対応 ・いじめの問題の理解と対応 ・いじめの未然防止とその取組 ・事例を通して考えるよりよい 対応	○	○	○	○	○	5以上	
SD 602	サポートセ ミナー2	60~120	◎不登校児童生徒への支援 ・不登校児童生徒の理解と支援 ・事例を通して考えるよりよい 支援	○	○	○	○	○	5以上	
SD 603	サポートセ ミナー3	60~120	◎教育相談の進め方 ・学校教育相談の機能 ・校内外の連携の在り方 ・幼児児童生徒理解のポイント ・応答の基本（電話、面接）	○	○	○	○	○	5以上	
SD 604	サポートセ ミナー4	60~120	◎保護者との連携 ・保護者理解と支援の在り方 ・応答の基本（電話、面接） ・事例を通して考えるよりよい 支援	○	○	○	○	○	5以上	



(7) やまぐち教育先導研究室 083-987-1290

講座 番号	講 座 名	時間 (分)	研 修 内 容	対 象					開講人数 目安	備 考
				幼	小	中	高	特		
SD 701 <b>新規</b>	PBL（課題解決型学習）セミナー	60	<p>◎探究的な学びの向上に資する教育プログラムの活用                      &lt;実施する教育プログラム名&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リサーチ手法（クリエーティブ・リサーチ）</li> <li>・アイデア発想法（PROTOTYPE FOR ONE、アイデア100本ノック、誰でもデザイナーになれる授業）</li> <li>・プレゼンテーション手法（中身のいらないプレゼンの授業）</li> </ul> <p>※ひとつの教育プログラムは50分～60分の実施時間が必要です。（教育プログラムの詳細はYAMA-LABOサイトを御覧ください。）</p>		○	○	○	○	2～40	<p>オンライン対応可</p> <p>複数の教育プログラムを実施することも可能ですが、研修時間を多く取っていたが必要です。</p>

## 2 所内研修プラン（教育支援部）

所定の研修内容について、当センターを会場として行う研修です。  
 申込み方法については、ウェブページを御覧ください。  
 「研修内容」は、実習・演習中心（◎）です。

講座 番号	講 座 名	時間 (分)	研 修 内 容	対 象					開講人数 目安	備 考
				幼	小	中	高	特		
SC 001	理科実験セミナー	90～120	◎天体観察の基礎 ・天体望遠鏡の基本操作 ・プラネタリウムを利用した 星空の観察	○	○	○	○	○	3～25	

## 3 リクエストプラン

出前研修プラン・所内研修プラン以外の研修内容について、その詳細を学校等と協議して  
 行う研修です。申込み方法については、ウェブページを御覧ください。

講座 番号	研 修 内 容	対 象					開講人数 目安	備 考
		幼	小	中	高	特		
SR 001	具体的な内容は、学校等と相談の上、決定します。 各学校等の実態に応じた研修テーマを設定できます。	○	○	○	○	○	5以上	